

第14回日産学術研究助成候補推薦依頼のお知らせ

1. 助成対象研究分野

助成対象を資源・エネルギー、環境の分野の基礎研究、および応用研究とし、本年度は当該分野のうち次のような研究を期待します。

なお、極めて創意性に富むもので、これを実証する研究業績によって将来の発展が見込まれる萌芽的研究に対しては一般研究助成(B)とし、また必ずしも実験を伴う研究のみでなく、いわゆるソフトの研究に対しては調査研究助成として扱います。

- ①人間機械系の解析による安全性向上と生物体類似の機械系の開発
- ②ソフト・エネルギーの開発と利用
- ③新しい機能材料
- ④海洋資源の利用
- ⑤新し

- い原理に基づく環境の評価と計測・制御
- ⑥環境の自然浄化機構の解明とその利用
- ⑦持続的開発のための環境保全の方法
- ⑧有害な環境要因のヒトに対するリスク評価方法
- ⑨環境汚染物質の複合効果とその機構
- ⑩有害生物の無公害駆除法
- ⑪高等生物のバイオサイエンス
- ⑫その他上記に類する研究

2. 助成対象の研究者

貴学(協)会に関する自然科学分野の研究に従事しており、1～3年を要する上記の研究を行なおうとする研究者および研究グループで、その研究成果が学術の進歩、発展に貢献する所が大きいと思われるもの。

3. 研究助成金額と助成件数

区分 要領	一般研究助成		調査研究助成
	(A)	(B)	
助成対象	研究期間が長期にわたる研究、学際的グループ研究等 助成期間は2～3年*	極めて創意性に富む萌芽研究 助成期間は1年**	ハードな研究の前段としての調査研究(研究計画の評価、有効な研究方法の探究等) 助成期間は1～2年
助成金総額 (1件の金額)	約 165,000千円 (上限 20,000千円)	約 25,000千円 (上限 3,000千円)	約 10,000千円 (上限 4,000千円)
採択件数	10件程度	10件程度	3件以内
助成金の支払期間	昭和63年度(63/4～64/3)を助成第1年度とし、研究計画に従い年度毎に所要額を交付	昭和63年度(63/4～64/3)に交付	昭和63年度(63/4～64/3)を第一年度とし、研究2年にわたるものは年度毎に所要額を交付
助成金の使途条件等	———	———	主として調査、討議等に要する費用

注) * 研究の性質上、特に必要な場合は研究が4年にわたることを認めます。

** 研究の性質上、研究期間が2年にわたるものも認めます。

4. 推薦件数

助成区分を通じ1学・協会1～3件とします。

詳しくは下記にお問合せ下さい

〒104 東京都中央区銀座6丁目17番2号

財団法人 日産科学振興財団

Tel. 03-543-5597・5598

5. 推薦者

学・協会の代表者として。

6. 推薦締切日

昭和62年9月30日(水)